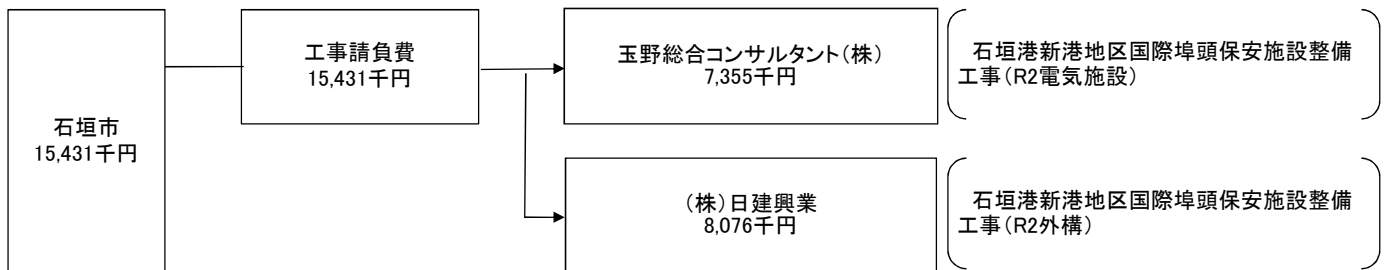


市町村名		石垣市					
令和2年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-② 新港地区国際クルーズ船寄航誘致支援事業		沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所		第3章-3-(2)-イ		
	担当部課名	建設部 港湾課		事業実施(予定)年度	平成24~令和2年度	市場特性に対応した誘客活動の展開	
				沖縄振興基本方針該当箇所	Ⅲ-1-(1)		
事業内容	クルーズ船寄港に対応するため「海上における人命の安全のための国際条約(SOLAS条約)」に基づき、埠頭保安規程の改訂及び保安設備の整備を行う。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他( )						
予算額・執行額 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)	予算の状況	R1年度		R2年度		R3年度	
		R1年度(繰越)		R2年度(繰越)		R3年度	
	(a)当初予算額	117,500	—	13,000	—		
	(b)予算現額	112,610	—	15,431	—		
	(c)増減額(b-a)	▲4,890	—	2,431	—		
	(d)繰越額	—	27,269	—	15,431		
	A.計(b+d)	112,610	27,269	15,431	15,431		
	B.執行済額	7,920	19,580	0	15,431		
	うち交付金充当額	6,336	15,664	0	12,344		
	次年度繰越額	27,269	—	15,431	—		
執行率(%) (B/A)	7.0%	71.8%	0.0%	100.0%			
予算の状況の説明	R1年度の補正については、保安施設整備工事に係る執行残に伴う事業費減額である。また、同年度の不用については、屋根付き歩道整備の仕様等に関して、検討を要する必要があることから、整備を見合わせたことによるものである。繰越については、各年度とも国直轄事業による港湾の埋立工事の遅れにより、当市の工事(保安施設整備工事等)が実施できない期間が発生したため、計画期間の見直しの必要が生じたことから、翌年度に繰り越した。繰越後は事業計画どおり執行した。						
活動目標(指標)及び達成状況	R2活動目標(指標)		達成状況				
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	保安設備の整備実施	目標	( 実施 )	( )	( )	( )	
		実績	実施				
	目標	( )	( )	( )	( )		
	実績						
達成状況説明	・令和3年9月にSOLAS施設及び保安施設の整備を完了した。						
成果目標(指標)及び進捗状況	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(R4年度)
	保安設備の整備完了(全部完了)	目標	( )	( 完了 )	( )	( )	( )
		実績		完了			
	【R4成果目標】クルーズ船の年間寄港回数150回以上/年	目標	( )	( )	( 150回 )	( )	( 150回 )
実績				-			
進捗状況説明	・令和3年9月にSOLAS施設及び保安施設の整備を完了したが、世界的に広がった新型コロナウイルス感染症の影響により、クルーズ船の寄港がなく、目標検証ができない状況である。 ・本事業は、R3年度に効果発現を設定していたものの新型コロナウイルス感染症の影響によりクルーズ船の寄港が無かったため、検証ができていない。コロナ禍からのV字回復によりクルーズ船の寄港が再開される時期に本事業の検証ができるものと思料する。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>クルーズ船寄港に対するSOLAS条約に基づく埠頭保安施設を整備しクルーズ旅客の安全確保に取り組んでいるものの、新型コロナウイルス感染症の影響によるクルーズ船の寄航がなく、事業効果の確認まで至っていない状況にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>世界的に広がっている新型コロナウイルス感染症の影響もありクルーズ船の寄港がなかったが、よりクルーズ船旅客の安全の向上に取り組むため、クルーズ寄港再開した際に、施設の改善等の検証を行う必要がある。</li> </ul>
今後の取り組み方針		
<ul style="list-style-type: none"> <li>新型コロナウイルス感染症の終息後は、積極的な寄港誘致を行うとともに、引き続き、旅客の安全確保に向けた各種施策の展開に取り組むこととする。</li> </ul>		

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)

総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
15,431	15,431	12,344	3,087	0



資金の 使途の 流れ、 点検 評価 ・ 費目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○工事の業者選定は、指名競争入札で選定しており、妥当である。 ○予算規模は必要最小限での構造・規格となっており、妥当と考えている。 ○費目、使途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	

市町村名	石垣市						
令和2年度(繰越)沖縄振興特別推進交付金事業(市町村分)検証シート【公表用】							
事業番号・事業名	2-⑤ 観光施設及びキャンプ場誘客整備事業	沖縄21世紀ビジョン基本計画該当箇所					
担当部署	建設部 施設管理課	事業実施(予定)年度 平成24~令和3年度					
		沖縄振興基本方針該当箇所					
事業内容	観光施設の利用者の利便性を確保するため、玉取崎展望台における便益施設の機能強化及び園路のバリアフリー化の整備を実施する。また、平久保灯台の交通混雑を解消するため駐車場の整備を実施する。						
効果発現年度	<input type="checkbox"/> 当年度 <input checked="" type="checkbox"/> 後年度(R4年度)						
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> その他 ( )						
<b>予算額・執行額</b> 【単位:千円】 (「交付金」+「市町村負担」ベース)		R1年度	R1年度(繰越)	R2年度	R2年度(繰越)	R3年度	
	予算の状況	(a) 当初予算額	186,286	—	57,383	—	
		(b) 予算現額	186,286	—	57,383	—	
		(c) 増減額(b-a)	0	—	0	—	
		(d) 繰越額	—	120,838	—	39,467	
		A. 計(b+d)	186,286	120,838	57,383	39,467	
		B. 執行済額	39,767	119,786	17,917	0	
		うち交付金充当額	31,813	95,829	14,333	0	
		次年度繰越額	120,838	—	39,467	—	
		執行率(%) (B/A)	21.3%	99.1%	31.2%	0.0%	
予算の状況の説明	繰越については、平久保灯台駐車場整備に向けた用地取得にあたり、地権者との調整に不測の日数を要したことから、年度内の完了が困難となったため、翌年度に繰越した。 繰越後の不用については、新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言等の影響に伴い、整備地の用地取得に係る地権者との交渉等を進めることができない期間が発生し、さらに施設整備箇所の見直しにより、用地取得までに不測の日数を要することとなったため、年度内完了が困難となったことによるものである。						
<b>活動目標(指標)及び達成状況</b>	R2活動目標(指標)		達成状況				
			R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	
	底地海水浴場の実施設計	目標	( 実施 )	( )	( )	( )	
		実績	実施				
	平久保灯台駐車場用地の取得	目標	( 完了 )	( )	( )	( )	
実績		未完了					
達成状況説明	・底地海水浴場の実施設計を実施し、完了した。 ・平久保灯台駐車場の用地取得については、現在までに地権者との交渉が続いており、用地取得に至っていない。						
<b>成果目標(指標)及び進捗状況</b>	R2成果目標(指標)		基準値(年度)	R2年度	R3年度	R4年度	目標値(R4年度)
	底地海水浴場の実施設計完了	目標	( )	( 完了 )	( )	( )	( )
		実績		完了			
	平久保灯台駐車場用地の取得完了	目標	( )	( 完了 )	( )	( )	( )
		実績		未完了			
【R4成果目標】 底地海水浴場及び平久保灯台利便性が確保されたか(80%以上)を含め、当該施設のあり方をアンケートで検証する。	目標	( )	( )	( )	( )	( 80% )	
進捗状況説明	・底地海水浴場に関しては、実施設計が完了したことから、同海水浴場の整備工事に向けて取り組むことに繋がることが出来ている。 ・平久保灯台駐車場用地に関しては、引き続き、地権者との用地交渉に取り組む必要がある。 ・本事業は、R4年度に効果発現を設定していたものの、R2年度事業をR3年度に繰越しかつ用地取得に現段階でいたっていないことから、R4年度までに効果が発現にいたらない恐れがある。						

取組の検証	推進上の留意点(推進上の問題、外部環境の変化)	改善余地の検証(効率の更なる向上の視点)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・底地海水浴場に関しては、同海水浴場の園路整備等にあって、地域住民への丁寧な説明を行っていく必要がある。</li> <li>・平久保灯台駐車場用地に関しては、現在までに用地取得に至っていないことから、同灯台における既駐車場の混雑解消等が課題として続いている状況にある。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・底地海水浴場に関しては、観光客の利便性向上及び自然に配慮した整備に取り組むことなどについて、地域住民への説明にあたる必要がある。</li> <li>・平久保灯台駐車場用地に関しては、整備する駐車場の位置や範囲及び規模等について目的達成に繋げるため、計画の範囲内において、柔軟に整備の実施に取り組んでいくことも検討する必要がある。</li> </ul>
<b>今後の取り組み方針</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・底地海水浴場に関しては、地域住民の意見等を踏まえたうえで、速やかな工事に着手に向けて取り組んでいくこととする。</li> <li>・平久保灯台駐車場用地に関しては、速やかに用地取得を行い、駐車場整備工事に着手することとする。</li> </ul>		

資金の流れ (資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:千円)					
	総事業費	交付対象事業費	交付金充当額	市町村負担金	交付対象外経費
	17,917	17,917	14,333	3,584	0
石垣市 17,917千円	→ 役務費 405千円	→ (有)平良不動産鑑定事務所 405千円	(不動産鑑定評価業務)		
	→ 委託料 17,512千円	→ (有)大祐土木設計 16,874千円	(底地海水浴場実施設計業務委託)		
		→ 公益社団法人沖縄県公共嘱託登記 土地家屋調査士会 638千円	(平久保灯台駐車場用地地籍測量図作成業務委託)		

資金の流 点検、 評価目	評価	点検項目	評価に関する説明
	○	支出先の選定方法は妥当か。	○支出先については、地方自治法施行令及び石垣市財務規則の規程に基づき、随意契約を締結したほか、指名競争入札で選定しており、妥当である。
	○	予算規模は事業内容に見合った適正な規模となっているか。	○予算規模は必要最小限での構造・規格となっており、妥当と考えている。
	-	受益者との負担関係は妥当であるか。	○費目、用途については精算段階で検査を実施しており、目的に即し、必要なものであったと判断した。
	○	費目・用途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	